平成２６年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会
高松宮記念杯　第６５回全国高等学校バドミントン選手権大会
実施要項

主　　催　　(公財)全国高等学校体育連盟　(公財)日本バドミントン協会　千葉県
千葉県教育委員会　千葉市　千葉市教育委員会

共　　催　　読売新聞社

後　　援　　文部科学省　(公財)日本体育協会　日本放送協会
(公財)千葉県体育協会　千葉市体育協会(予定)

主　　管　　(公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部
千葉県高等学校体育連盟　千葉県バドミントン協会

特別協賛

協　　賛　　ジェイティービー

１　期　　日

（１）　開　会　式　　平成 26 年８月１日(金)　14 時 00 分～
（２）　競　　技　　平成 26 年８月２日(土)～６日(水)　５日間
（３）　閉　会　式　　平成 26 年８月６日(水)　競技終了後

２　会　　場

（１）　開　会　式　　千葉ポートアリーナ
〒260-0025　千葉市中央区問屋町１-20
TEL 043-241-0006

（２）　競　　技　　千葉ポートアリーナ
〒260-0025　千葉市中央区問屋町１-20
TEL 043-241-0006
千葉県総合スポーツセンター体育館
〒263-0011　千葉市稲毛区天台町 323
TEL 043-290-8501
ＪＦＥ千葉体育館
〒260-0842　千葉市中央区南町１－３－１
TEL 043-263-1166
千葉県立幕張総合高等学校メインアリーナ

〒261-0014　千葉市美浜区若葉３－１－６
TEL 043-211-6311
千葉県立生浜（おいはま）高等学校体育館
〒260-0823　千葉市中央区塩田町 372
TEL 043-266-4591

（３）　閉　会　式　　千葉ポートアリーナ
〒260-0025　千葉市中央区問屋町１-20
TEL 043-241-0006

３　競技種目

（１）　学校対抗　　男・女　各団体戦
（２）　個人対抗　　男・女　各個人戦(シングルス・ダブルス)

４　競技日程

期　　日	時　　間	内　容(種　目)	会　　場
８月２日(土)	９時 30 分～	学校対抗 １回戦～３回戦	千葉ポートアリーナ　男子 千葉県総合スポーツセンター　男子 ＪＦＥ千葉体育館　女子 千葉県立幕張総合高校　女子 千葉県立生浜高校　女子
８月３日(日)	９時 30 分～	学校対抗 準々決勝～決勝 学校対抗表彰式	千葉ポートアリーナ　男子・女子
８月４日(月)	９時 00 分～	個人対抗ダブルス １回戦～準々決勝	千葉ポートアリーナ　男子 千葉県総合スポーツセンター　男子 ＪＦＥ千葉体育館　女子 千葉県立幕張総合高校　女子 千葉県立生浜高校　女子
８月５日(火)	９時 00 分～	個人対抗シングルス １回戦～準々決勝	千葉ポートアリーナ　男子 千葉県総合スポーツセンター　男子 ＪＦＥ千葉体育館　女子 千葉県立幕張総合高校　女子 千葉県立生浜高校　女子
８月６日(水)	９時 00 分～	個人対抗ダブルス・ シングルス 準決勝～決勝 個人対抗表彰式 閉会式	千葉ポートアリーナ　男子･女子

５　競技規則

平成 26 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

６　競技方法

（１）　学校対抗(団体戦)

ア　トーナメント戦方式による。ただし、３位決定戦は行わない。

イ　ダブルス２組・シングルス３名で行い、試合順序はダブルス１・ダブルス２・シングルス１・シングルス２・シングルス３で実施する。なお、シングルス１出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。

ウ　１対抗戦は３マッチ先取とする。

エ　監督・コーチ・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出する。但し、追加は認めない。

オ　選手の変更は、校長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を得て、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出する。

カ　上記６(１)エ･オについては、監督会議開始前(監督会議受付でも可)までとする。

（２）　個人対抗(個人戦)

ア　シングルスおよびダブルスを行う。(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)

イ　トーナメント方式による。ただし、３位決定戦は行わない。

ウ　選手の変更は、いかなる場合も認めない。

７　引率・監督

（１）　引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

（２）　監督・コーチは、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

８　使用用器具

(公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成 26 年度第 1 種検定合格水鳥球を使用する。

９　大会参加資格

（１）　選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。

（２）　選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。

（３）　監督・コーチ・選手・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に平成 26 年６月 27 日(金)までに会員登録を完了した者とする。

（４）　選手は、平成７年(1995) ４月２日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

（５）　チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（６）　統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

（７）　転校後６ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国留学生もこれに準じる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

（８）　出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

（９）　参加資格の特例

ア　上記(１)(２)(３)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ　上記(４)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技３回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

１　学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。

２　以下の条件を具備すること。

（１）　大会参加資格を認める条件

ア　(公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、尊重すること。

イ　参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ　各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ　各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

（２）　大会参加に際し守るべき条件

ア　全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ　大会参加に関しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ　大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

10　参加制限

（１）　学校対抗（団体戦）

ア　参加チーム数

(ｱ) 各都道府県は男女とも、１チームとする。

(ｲ) 北海道は、男女とも、道南・道北より各１チームとする。

(ｳ) 開催県（千葉県）は、男女とも、各１チームを増やすことができる。

イ　チーム編成

監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手５名以上７名以内とする。また、５名を欠いた場合はチームとして認めない。（同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること）

（２）　個人対抗（個人戦）

ア　参加数

(ｱ) 各都道府県は男女とも、シングルス２名、ダブルス２組。

(ｲ) 北海道は、男女とも、道南・道北より、各シングルス２名、ダブルス２組。

(ｳ) 開催県（千葉県）は、男女とも、各シングルス２名、ダブルス２組を増やすことができる。

イ　ダブルスの編成は、同一校選手による。

ウ　監督は、１名とする。（同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること）

（３）　外国人留学生

ア　学校対抗（団体戦）

申し込みは２名以内とし、１対抗戦の出場は、その出場人数（１名または２名）に関わらず、１試合とする。

イ　個人対抗（個人戦）

男女とも、道南・道北・各都道府県シングルス１名、ダブルス１組までとする。

（４）　マネージャーは当該校の職員または生徒とする。

11　参加申込

※　個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

（詳しくは実施要項の最終ページを参照してください。）

（１）　申込書類

ア　参加申込書　　学校対抗・個人対抗とも４部
（１部は，各都道府県高等学校体育連盟で保管する）

イ　参加料振込通知書　　１枚

（２）　申込方法

所定の様式により４部作成し、各都道府県高等学校体育連盟で取りまとめ、１部は各都道府県高等学校体育連盟で保管し、２部は下記申込先宛に簡易書留郵便で申し込むこと。なお、その際に参加料の銀行振込通知書（副）を同封すること。

参加校は、下記要領に従って、参加申込書及びそのデータを提出すること。
参加申込書は、エクセル形式ファイルを下記の(５)のホームページから、ダウンロードして作成し、プリントアウト(正・副・控・都道府県控の４枚)すること(詳細に関しては、別紙説明書あり)。
プリントアウトした参加申込書の必要箇所に押印して提出すること。
また、入力したデータは、下記の(４)のメールアドレスに６月 24 日(火)までに送信すること。もし、送信が不可能な場合はデータをＣＤに保存して、下記申込先へ送付すること(ＣＤは参加校で用意すること)。

（３） 申込期限

平成 26 年６月 30 日(月)必着

(入力データは資料作成のため、６月 24 日(火)までに、下記の(４)のメールアドレスに送信すること)

（４） 申込先

〒260-8730　千葉県千葉市中央区問屋町１-35　千葉ポートサイドタワー11 階
平成 26 年度全国高等学校総合体育大会千葉市実行委員会
事務局　バドミントン競技担当　白鳥　寿
TEL 043-245-5940　　FAX 043-245-5982
E-mail bad-26@city.chiba.lg.jp

（５） 「煌(きら)めく青春 南関東総体 2014」千葉県実行委員会ホームページ
http:// (調整中)

12　参 加 料

（１） 参加料

ア　学校対抗(団体戦)　１チーム　　３５，０００円
イ　個人対抗(個人戦)　１　　名　　３，５００円
(シングルス・ダブルスの重複出場者は１名分のみとする)。

（２） 納入方法

ア　各都道府県高等学校体育連盟で取りまとめ、参加申込と同時に、所定の銀行振込用紙を用いて、下記の口座に振り込むこと。

イ　振込先

指定銀行	千葉銀行(チバギンコウ)　千葉市役所出張所(チバシヤクショシュッチョウジョ)
口座番号	普通　３０６４９７４
口座名義	２６高校総体千葉市実行委員会(コウコウソウタイチハ゛シジ゛ッコウイインカイ)

13　表　　彰

（１） 学校対抗(団体戦)

ア　男子及び女子の優勝校に、高松宮記念杯を授与する。
イ　男子及び女子の優勝校に、文部科学大臣杯を授与する。

ウ　男子及び女子の優勝校に、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯を授与する。

エ　男子及び女子の優勝校に、(公財)日本バドミントン協会優勝旗を授与する。

オ　男子及び女子の優勝校に、ＮＨＫ盾を授与する。

カ　男子及び女子の優勝校に、読売新聞社杯を授与する。

キ　男子及び女子の準優勝校に、(公財)全国高等学校体育連盟会長盾を授与する。

ク　男子及び女子の準優勝校に、(公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部長杯を授与する。

ケ　男子及び女子の３位までの入賞校に、(公財)全国高等学校体育連盟賞状及びメダルを授与する。

コ　男子及び女子の３位までの入賞校に、(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。

サ　男子及び女子の３位までの入賞校に、(公財)日本バドミントン協会賞状を授与する。

※　優勝杯、優勝旗、準優勝盾、準優勝杯は、持ちまわりとする。

（２）　個人対抗(個人戦)

ア　男子及び女子のシングルス優勝者に、(公財)全国高等学校体育連盟トロフィーを授与する。

イ　男子及び女子のダブルス優勝者に、(公財)日本バドミントン協会会長トロフィーを授与する。

ウ　男子及び女子のシングルス準優勝者に、(公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部長杯を授与する。

エ　男子及び女子のダブルス準優勝者に、(公財)全国高等学校体育連盟トロフィーを授与する。

オ　男子及び女子のシングルス及びダブルスの３位までの入賞者に、(公財)全国高等学校体育連盟賞状及びメダルを授与する。

カ　男子及び女子のシングルス及びダブルスの３位までの入賞者に、(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。

キ　男子及び女子のシングルス及びダブルスの３位までの入賞者に、(公財)日本バドミントン協会賞状を授与する。

※　優勝杯、準優勝杯、及びトロフィーは、持ちまわりとする。

（３）　監督

学校対抗(団体戦)優勝校の監督を表彰する。

（４）　レプリカ

前年度の優勝校、準優勝校及び優勝者、準優勝者にレプリカを授与する。

14　宿　　泊

（１）　宿　　泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により配宿センターを通じて申込まなければならない。

なお、上記に違反があった場合は、(公財)全国高等学校体育連盟専門部及び都道府県高等学校体育連盟が当該校に対して指導を行う。

（２） 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。

料金区分 ＼ 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督	１泊２食	13,001 円～14,000 円	12,001 円～13,000 円	11.001 円～12,000 円	10,001 円～11,000 円	9,001 円～10,000 円	8,001 円～9,000 円	7,001 円～8,000 円	6,000 円～7,000 円
役員	１泊２食	13,801 円～15,000 円	12,801 円～13,800 円	11,801 円～12,800 円	10,801 円～11,800 円	9,801 円～10,800 円	8,801 円～9,800 円	7,801 円～8,800 円	6,800 円～7,800 円
視察員・報道関係者等	１泊朝食	11,041 円～12,000 円	10,241 円～11,040 円	9,441 円～10,240 円	8,641 円～9,440 円	7,841 円～8,640 円	7,041 円～7,840 円	6,241 円～7,040 円	5,440 円～6,240 円
	素泊り	9,661 円～10,500 円	8,961 円～9,660 円	8,261 円～8,960 円	7,561 円～8,260 円	6,861 円～7,560 円	6,161 円～6,860 円	5,461 円～6,160 円	4,760 円～5,460 円

※１　宿泊料金には奉仕料を含む。消費税は含まない。

※２　入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

※３　昼食弁当を申し込んだ場合、選手・監督は１食当たり 800 円(消費税別)を別途支払う。

※４　上記の料金によりがたい場合は、上記料金表の上限金額を超えない範囲で別途定めることがある。

（３） 申込方法

ア　申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高等学校体育連盟会長印の押印必要)

イ　申込責任者は、送信後速やかに宿泊申込書及び参加申込書の写しを都道府県高等学校体育連盟バドミントン専門部に提出する。

ウ　都道府県高等学校体育連盟バドミントン専門部は、宿泊申込書を都道府県高等学校体育連盟会長宛てに提出する。

エ　都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

（４） 申 込 先

南関東総体　千葉県配宿センター

〒○○○-○○○○　　○○都県○○市○○

TEL　○○○-○○○-○○○○　FAX ○○○-○○○-○○○○

（５） 申込期限

ア　選手・監督及び引率責任者等　　平成 26 年６月 30 日(月)

【※水泳競技は７月 30 日(水)】

イ　選手・監督及び引率責任者等以外　　平成 26 年６月 23 日(月)

【※水泳競技は７月 23 日(水)】

（６） 宿泊の変更及び取消し

ア 入宿前について

(ｱ) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

(ｲ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、インターネット上での変更申込みが完了した日時とする。

また、ファクシミリにおいては、上記申込先に着信した日時とする。

イ 入宿後について

申込責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の５日前からの取消し及び宿泊申込み後、変更・取消しの申出がないまま宿泊をしなかった場合には､｢平成２６年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊取消料金がかかるものとする。

※選手・監督の特例

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後８時までは取消料金が発生しない。

（７） その他

詳細については、配宿センターのホームページを参照のこと。

15 組 合 せ

（１） (公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部及び(公財)日本バドミントン協会の責任において行う。

（２） 組合せ抽選は、平成 26 年７月５日(土)に行う。

（３） 組合せ抽選にともなう諸会議

会 議 名	日 時	場 所	
第１回常任委員会	７月３日(木)13 時	千葉市教育委員会 千葉市中央区問屋町 1－35 千葉ポートサイドタワー TEL 043-245-5940	12 階第１会議室
第２回常任委員会	７月４日(金)９時	千葉市教育委員会	12 階第１会議室
組合せ抽選会議	７月５日(土)９時	千葉市教育委員会	12 階第１会議室

16　諸 会 議

会　議　名	日　　時	場　　所	
第３回常任委員会	７月 29 日(火)13 時 30 日(水) ９時	千葉市教育委員会	12 階第１会議室
専門委員長会議	７月 31 日(木)10 時	千葉市教育委員会	12 階第１会議室
監　督　会　議	７月 31 日(木)13 時	千葉ポートアリーナ	サブアリーナ
審　判　会　議	８月１日(金)17 時	千葉ポートアリーナ	サブアリーナ

17　連絡事項

（１）　服装

ア　競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合、(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。

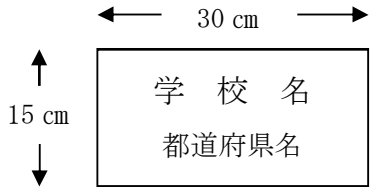
イ　上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。

【上段：学校名(やや大きく)、下段：都道府県名】

ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦 15 ㎝、横 30 ㎝の大きさを基準とする。

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする)

(例)



ウ　開会式・閉会式に参加する時の服装は、競技時の服装に準じる。

（２）　応急処置

競技時の傷害,疾病等の応急処置は主催者側で行うが､その後の責任は負わない。

なお、参加者は健康保険証を持参すること。

（３）　プログラムの無償配布

プログラムの無償配布は次の通りとする。

ア　都道府県選手団本部　　２部

イ　学校対抗(団体戦)出場チーム(監督を含む)　　３部

ウ　個人対抗(個人戦)のみ出場者　　１部

（４）　備考

ア　引率責任者は、(公財)全国高等学校体育連盟「大会参加選手心得」を精読の上、事前に生徒指導の万全を期すとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。

イ　部旗・応援旗の使用については、大きくないものとする。

ウ　学校対抗(団体戦)、個人対抗(個人戦)は、アドバイス席を設ける。

エ　大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ

以外の目的に利用することはありません。

（５）　来会及び各競技会場への移動

駐車スペースが限られているので，公共交通機関を利用すること。

（６）　(公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い。

ア　(開催地の)ゴミの分別収集に協力してください。

イ　(宿泊先の)部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。

ウ　マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。

【問い合わせ先】
平成２６年度全国高等学校総合体育大会千葉市実行委員会
事務局　バドミントン競技担当　白鳥　寿
〒260-8730　千葉県千葉市中央区問屋町 1-35
千葉ポートサイドタワー11 階
TEL 043-245-5940　FAX 043-245-5982
E-mail bad-26@city.chiba.lg.jp